

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和 2 年 10 月 30 日

炉工学クラスター 炉材料サブクラスター
橋本直幸(北海道大)
谷川博康(量 研)

炉工学クラスター 炉材料サブクラスター会合
(令和 2 年度第 2 回)のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。
ございます。

さて、炉工学クラスター 炉材料サブクラスターにおいては、幅広いアプローチ (BA) 活動を中心とした国内外の核融合炉材料研究開発について、専門家を交えた幅広い意見の交換と情報の共有を図り、原型炉開発に向けた課題抽出と解決のための方策について議論を重ねて参りました。

この度、原型炉開発に向けたロードマップ及びアクションプランに対しての研究開発の位置づけを再確認するとともに、最新の核融合炉内機器の設計検討に即した今後の材料研究の展開・役割・貢献について確認し、今後の研究開発方針について理解を深めるため、令和 2 年度第 2 回会合を開催すること

と致しました。特に、次年度に予定する中間チェックアンドレビューに向けて、材料研究開発のこれまでの国内外の研究活動をベースに、アクションプランの各課題に対しての状況分析と問題提起を行い、また、中間チェックアンドレビューへの見通しを確認することで、今後の研究開発の展望を広く共有することを目的とします。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

日 時：令和 2 年 11 月 30 日 (月) 9:00-12:00

場 所：遠隔形式

予定議題：

- 1) はじめに 橋本、谷川
- 2) 材料課題に係るアクションプランと中間チェックアンドレビューの概要
笠田
- 3) 原型炉設計における材料課題 染谷
- 4) 中間チェックアンドレビューに向けた取り組み
 - 低放射化フェライト鋼 野澤
 - パナジウム合金 長坂

- タングステン及び SiC/SiC 複合材料 檜木
- 酸化物分散強化鋼 大野

5) 総合討論

○申込先・連絡先:

野澤貴史(量研、0175-71-6534、nozawa.takashi@qst.go.jp)

○参加申込締切:

令和2年11月16日(月曜日)

- ・核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録(申込)を必ずお願いします。
- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください!

----- 参加申込書 -----

炉工学クラスター 炉材料サブクラスター会合
(令和2年度第2回)

氏名:
会員番号:
所属・職位:
連絡先:
電子メール:
コメント欄:

会合への参加はフォーラム会員に限らせて戴きます。入会ご希望の方は、
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
にアクセスし、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。
入会に当たり会費及び入会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
